

2017年12月8日
伊豆箱根鉄道株式会社

新種の魚「トサヒメコダイ」を 展示中です。

伊豆・三津シーパラダイス（住所：静岡県沼津市 支配人：植田行宏）では、展示していた魚が2017年11月に高知大学理学部海洋生物学研究室 日本学術振興会特別研究員の松沼瑞樹先生らにより、新種として発表された「トサヒメコダイ」であることが判明しました。

記

名 称：トサヒメコダイ
搬入日：2017年2月26日
入手方法：当館スタッフによる釣り採集・淡島沖
水深50m
大 き さ：約12cm
展 示 数：1匹
展示水槽：ちよい底
※展示は急きょ変更になる場合がございます。



新種生物について

〈ミナミヒメコダイとの違い〉

- ・背鰭の棘条部に赤色の模様がある（ミナミヒメコダイにはありません）
- ・背鰭軟条部に黄色の斑紋が多数ある（ミナミヒメコダイにはありません）
- ・臀鰭に黄色の斑紋がある（ミナミヒメコダイでは黄色の帯模様）

〈発見までの経緯〉

当館では以前よりミナミヒメコダイとして扱っていた種であるが、図鑑と比較すると生息域や細かい特徴に差異が見られていたため、確信が持てずにいた。2017年3月に、ヒメコダイの仲間の分類を研究している高知大学理学部海洋生物学研究室 日本学術振興会特別研究員（佐々木邦夫教授研究室）の松沼瑞樹先生に写真や標本を送り調査を依頼したところ、松沼先生が当時研究を進めていた未発表の新種であると判明した。（当館の個体から研究が始まったわけではなく、他にも報告例があり、以前よりこの種は新種ではないかという研究は進められていた）。2017年11月に高知大学松沼先生らにより、この種がトサヒメコダイという新種であることを記した論文が発表された。（論文は松沼瑞樹先生、山川武先生、Jeffrey T. Williams先生による共同研究）

以 上